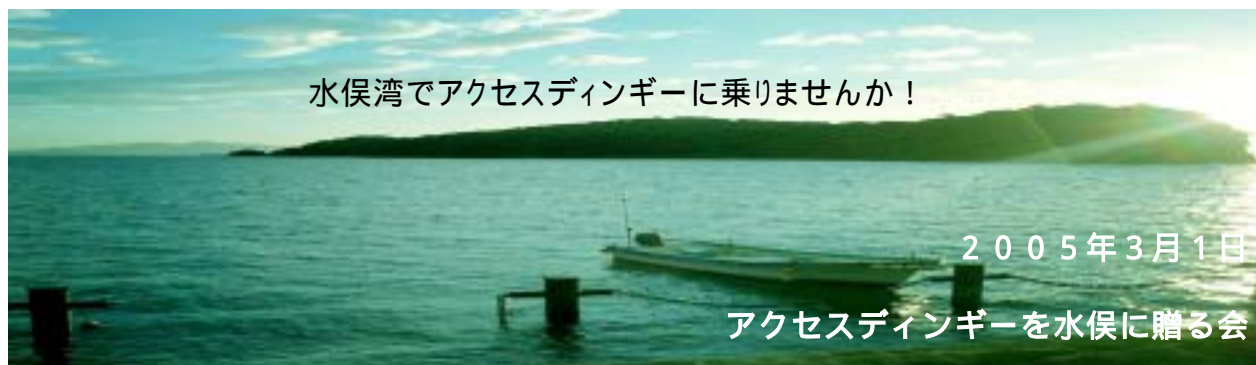


# 「水俣・アクセスディンギー共同オーナー」募集



呼びかけ人（順不動） 代表 堀 傑（ほりすぐる：ほっとはうすを見守る勝手連）  
原田正純（熊本学園大学教授） 宇井 純（沖縄大学教授） 富樫貞夫（志学館大学教授）  
宮澤信雄（フリージャーナリスト） 久保田好生（高校教員） 大原 秀明（脚本家）  
芥川仁（写真家） 田嶋いづみ（「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク）  
土本典昭（記録映画作家） 高嶋正継（芦北在住、自営業）

## 「ほっとはうす」応援団

「ほっとはうす」は、社会福祉法人さかえの杜（杉本栄子理事長）が運営する胎児性水俣病患者と障害者の共同作業所です。私たちは、この「ほっとはうす」を応援しようとしています。

その方法は、ちょっと驚かれるかも知れません。

障害者のためにオーストラリアで開発されたユニバーサルデザインの小型ヨット、アクセスディンギーを「ほっとはうす」に贈ろう、というものです。



まず、患者の皆さんに水俣の海で遊んでいただきたいということがあります。絶対に転倒しない艇に乗り、ハンモックシートに座ってのんびりと風を受け、美しい水俣湾を走れば気分は爽快です。

次に、環境都市水俣の市民の皆さん、特に子どもたちに、自然エネルギーを利用して自由自在に走るヨットを、楽しんでいただきたい、ということがあります。さらに、県下の障害者の皆さんや、水俣に全国から訪れる人たちにも、このアクセスディンギーで水俣の自然を海と風を体験していただきたいのです。

そして、このアクセスディンギー・セーリングを、「ほっとはうす」が自立するための、1つの事業にできないか、と考えています。

数年前に、埼玉の彩湖で渡辺栄一さんと一緒に遊びましたが、栄一さんは1回で完璧に風をとらえて、完璧にセーリングを楽しんでいました。「ほっとはうす」のメンバーはインストラクターとして活躍できます。

アクセスディンギーは、障害者を始め、誰にでも乗りやすいユニバーサルデザインの小型ヨットです。重い鉛で重心を低くしており、絶対に転倒せしません。ハンモックシートで深く腰掛けますので転落することはありません。舵とロープでの操縦は、初心者でも5分で覚えられます。

## 水俣・アクセスディンギーの共同オーナーになっ

### ていただけませんか

この「ほっとはうす」の新たな事業のために、水俣にアクセスディンギーを贈りたいと有志で相談しました。

カンパをお願いする、という方法もありますが、「ほっとはうす」とのきずなを大事にしたい、水俣に何度も訪ねていただきたい、ということから、アクセスディンギーの共同オーナーになっていただきたい、という方法を考えました。条件は次のとおりです。

まずは 40 人で 1 艇を目標にします。しかし「ほっとはうす」の事業展開のためには、数艇あると大変うれしいので、よろしく願います。



有明海は、うたせ船という美しい帆船漁業の伝統が残っている数少ない海です。この海に、ヨットは似合います。

#### 1 1口 11,372 円(いいひ、みなまた) + 1,628 円(運賃等) = 13,000 円

<内訳> 艇の購入代(45.2万円) + 艇の運搬代、ライフジャケット等の購入

#### 2 募集期間 3月15日～6月30日

#### 3 振り込み先 郵便振替口座番号 00150-9-279223

#### アクセスディンギーを水俣に贈る会

#### 4 水俣・アクセスディンギーオーナーの条件

40 名の共同オーナー名を艇にプレートで付けます。写真とオーナー証をお渡しします。艇の名前は、40 名の共同オーナーで決めます。

水俣に来たときには、オーナーとその家族はいつでも無料で乗れます。「ほっとはうす」の仲間が、責任をもって、アクセスディンギーの乗り方を教えます。

艇の管理は「ほっとはうす」に全面委託します。「ほっとはうす」は艇を利用し、体験試乗会など開き、収入をえることができます。万一、不可抗力の事故や経年劣化等で艇が破損したような場合には、責任は問いません。艇の部品の交換、修理などの費用は、「ほっとはうす」が負担します。

ホームページ等で、「ほっとはうす」の活動をオーナーに報告します。

#### <今後の計画>

(1) 「呼びかけ人会議」 3月12日 16:00(土曜日:東京水俣病を告発する会事務所)

(2) 「水俣アクセスディンギー試乗会」 4月30日 11時(埼玉県戸田市彩湖:北戸田駅西口集合)

オーナー希望者のための試乗会を関東で行います。参加費用 1,000 円。

(3) 「水俣アクセスディンギー・初セーリング」(7月17・18日)

初めて、水俣でアクセスディンギーを浮かべ、「ほっとはうす」の仲間や市民の皆さん、オーナーの皆さんに試乗していただきます。7月16～18日、「水俣アクセスディンギー・ツアー」に一緒に行きませんか？

#### <連絡先> アクセスディンギーを水俣に贈る会

代表: 堀傑(ほりすぐる): 東京都世田谷区祖師谷2-5-8-101 TEL: 03-6822-3073

土本典昭監督の映画「水俣 患者さんとその世界」の時に演出助手を務めて以来、水俣病をずっと支援しています。現在、脳血管障害で倒れて半身が不自由になっていますが、アクセスディンギーを楽しんでいます。退職後には水俣に移住したいと考えています。

事務局: 難元昌弘 〒350-1316 埼玉県狭山市南入曽 554-1 入曽ダイヤモンドビル 2F (株)都市構造研究所  
内 セイラビリティ埼玉(準) TEL: 042-959-8203 FAX: 042-956-3379、[hinamoto@say-net.jp](mailto:hinamoto@say-net.jp)